まつばら歴史さんぽ vol.7

松原お寺紀行

「河内国布忍寺奉懸鐘」模倣品
鎌倉時代・文暦元年（1234）12月18日、平氏より布忍寺（北新町）に東大寺鋳物師の草部信明が造った奉懸鐘が寄進された。その模倣品の鐘が松原市役所1階の市民ロビーに架けられている。

江戸時代、各地に多くの寺や神社がありました。松原市域の村々にも神社の境内にお寺が建てられ、またお寺の中に守護神として祠が祀られていました。わが国の神仏習合思想に基づくものです。それが、明治時代に入って神社と寺は分離され、政府の神道国教化政策によって、寺が破壊され、仏像が焼かれる廃仏毀釈が行われました。

市域には現在約50か寺の寺が存在し、その多くが浄土真宗であり、33か寺（東本願寺系24か寺、西本願寺系9か寺）を数えます。融通念仏宗も6か寺あり、日蓮宗、真言宗、黄檗宗寺院なども見られます。

今はなくなっている寺も多いですが、江戸時代～明治時代どのような寺があったのかを村々の明細帳などから列記し、現在と比べてみましょう。

丹南・来迎寺のいぶき
府指定天然記念物、伝樹齢600年

松原市域の寺院一覧（江戸～明治時代）

村名	名称	宗派	創建年代	その他	『大阪府全志』の記載	山号	現在
三宅	豊興寺	融通念佛宗		西方寺に阿弥陀如来	法明上人念仏勧進道場。		
	西方寺	融通念佛宗	元亨年間		同　上	安養山	○
	善長寺	浄土真宗（東）			文明元年創建。開基成教。	仏光山	○
	願久寺	浄土真宗（東）		永正11年浄琢改宗	もと天台宗。	慈光山	○
	玉應寺	浄土真宗（東）			明応元年創建。開基正信。	光耀山	○
	光輪寺	浄土真宗（東）					
	自得庵	臨済宗	天和2年				
	西之坊	臨済宗	寛文2年				
	梅松院	三宅天満宮宮寺		十一面観音堂	明治の時、廃絶。本尊は西方寺へ。		
	蓮華庵	禅宗		無本寺			
	清流庵						
	羽咋庵						
	極楽寺			三宅墓地三昧地			
城連寺	最勝寺	浄土真宗（東）	元和2年	善正寺あとに建立			○
	安明寺		元中3年	長谷川氏私寺	最勝寺内にあり。		○
我堂	善正寺	浄土真宗（東）	元和2年 城連寺村→砂村	我堂八幡宮宮寺阿弥陀如来	明応年中蓮如に帰依し真言宗より転宗し、平野から城連寺村→砂村より。	天見山	○
芝	安楽寺	浄土真宗（東）		砂村	延宝7年創建。開基先静。	芝宝山	○
更池	教通寺	浄土真宗（西）				妙流山	○
	稱名寺	浄土真宗（西）		貞享4年、寺号承認		報恩山	○
	多聞院	真言宗				布忍山	○
堀	貞正寺	浄土真宗（東）			寛文9年創建。開基法道。	大徳山	○
	浄念寺	融通念佛宗	慶長18年 堀村檀那	浄求庵・浄信庵も			堀浄念庵
河合	稱念寺	浄土真宗（東）			弘安6年創建。	慈雲山	○
高木	法伝寺	融通念佛宗					
	圓成寺	浄土真宗（西）			圓城寺。	實性山	○
	東之坊	真言宗		布忍神社社僧	用明天皇2年、聖徳太子建立。布忍寺（永興寺）は1坊12院あり。	布忍山	○ 布忍寺
向井	大林寺	融通念佛宗		念仏寺跡に明治11年移転		布忍山	○
松原（岡、新堂、上田）	泉福寺	浄土真宗（東）		寛永年中再建		慈明山	○
	圓正寺	浄土真宗（東）		同　上	用明天皇の時、小土山向福寺を建立。七堂伽藍。寛永年中焼失。	信道山	○
	西蓮寺	浄土真宗（東）		出岡村（岡）			
	良念寺	浄土真宗（東）	永正年中蓮西創建			高鷲山	○
	願正寺	浄土真宗（東）	寛永年中円乗創建		弘安3年、真言宗より転宗。	柴籬山	○
	福應寺	浄土真宗（東）	寛永年中法称創建	堂宇は現存せず	明応7年創建。上田村。		○
	善法寺	浄土真宗（西）		反正山村（上田）			
	東之坊	真言宗	永禄年中秀盛創建	新堂村			
	浄光寺	融通念佛宗	寛永年中旅休創建		元亨2年、法明念仏勧進道場。		○
	妙見寺	禅宗	天和3年	妙玄寺とも			
	地蔵院	浄土宗	天和2年				
	観念寺	真言宗	創建	柴籬神社宮寺			
	薬師堂			大御堂の薬師			
	観音堂			天神宮境内			
	毘沙門堂			天神宮境内			
	貞更庵	浄土宗		貞受庵とも			
	妙玄庵	融通念佛宗	元禄元年				
	妙入庵		天和3年	妙清庵も			
	長盛庵	浄土真宗（東）					
	妙恵庵	浄土真宗（東）	元禄2年				
	理慶庵	浄土宗	元禄元年	瑞慶庵とも			
丹南	来迎寺	融通念佛宗	貞享2年		行基創建と伝える。阿弥陀寺。諸佛山護念院。	諸佛山	○
立部	栄久寺	浄土真宗（東）		教如上人遺跡碑		願成山	○
別所	頓随寺	浄土真宗（東）		室町期の阿弥陀如来		鳳凰山	○
一津屋	法泉寺	浄土真宗（西）		9～12代住職の絵像	天文2年、真言宗より転宗。	大師母山	○
池内	敬恩寺	浄土真宗（西）	文明年中蓮如布教		永正11年、真言宗より転宗。	吉井山	○
油上	施福寺	浄土真宗（東）	道芳（天文22年没）創建	砂村、古砂庵		古砂山	○
清水	浄林寺	黄檗宗	元禄11年瑞光改宗	もと真言宗		清水山	○
	宝泉寺	融通念佛宗			元亨3年、法明上人勧進念仏道場。	清水山	○
東代	浄信寺	浄土真宗（東）		いぶきと臥龍地蔵尊			○
	西蓮寺	浄土真宗（西）	寛政4年（1792）以前	東代墓地に西蓮寺蓮台			
高見	敬念寺	浄土真宗（東）			天文元年創建。	恵日山	○
田井城	善宗寺	日蓮宗		明治29年田井城村へ	宝暦8年創建。西高津村（現大阪市中央区谷町9）	福嶋山	○
	陽雲寺	浄土真宗（東）			もと天台宗	天文山	○
阿保	安養寺	浄土真宗（東）		20世達如の御文		龍溪山	○
	西徳寺	浄土真宗（東）	永正3年	郷学校の設置		照曜山	○
	西照寺	浄土真宗（東）		西徳寺に阿弥陀如来			
西大塚	安養寺	浄土真宗（西）				紫雲山	○
	大念寺	融通念佛宗					○
西野々	西法寺	浄土真宗（東）	寛文9年			一頼山	○
小川	不退寺	浄土真宗（東）			貞享3年。開基善入。	小川山	○
	正定寺	浄土真宗（西）			元禄6年。谷与次兵衛開基。		○
大堀	教専寺	浄土真宗（西）		宝暦14年の宝篋印塔		岸松山	○
若林	立法寺	浄土真宗（東）		「釋法救法師」碑		洽照山	○
	本了寺	日蓮宗			元和6年。開基日宝。	永喜山	○
	東池庵	日蓮宗			元和元年。開基日宝。	稲荷山	○ 東池寺

※『松原市史』（昭和60年）を基に修正・追加。

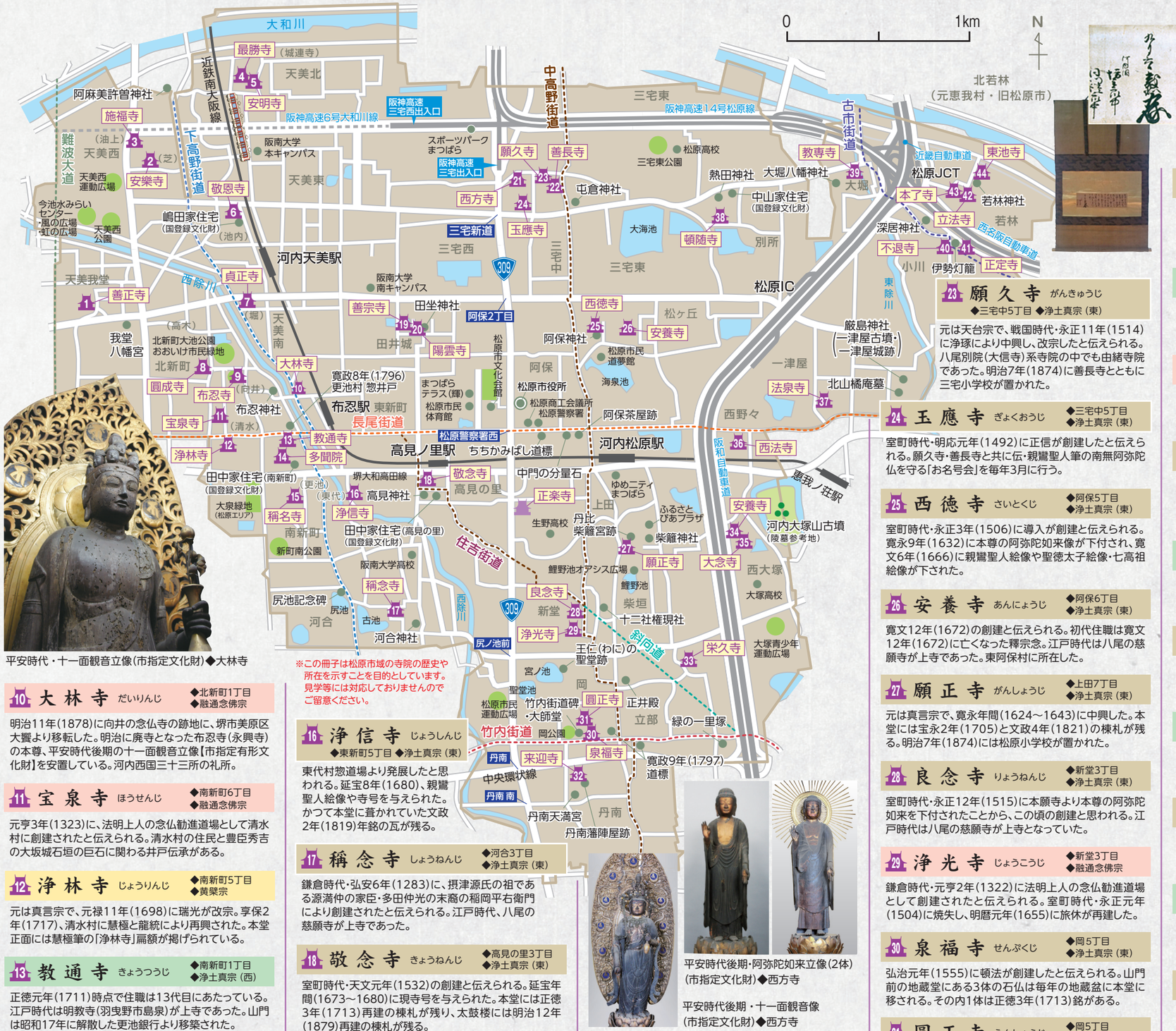
※既シリーズ「道しるべ紀行」（2014年）/「樹木紀行」（2015年）/「史跡・文化財紀行」（2016年）/「水辺の野鳥紀行」（2016年）/「松原名所ぶらり紀行」（2017年）/「祭り紀行」（2018年）

発　行：松原の歴史を知る会　松原市上田5丁目4-1 /（一財）松原市文化情報振興事業団（ふるさとぴあプラザ）
協　力：松原市　松原市教育委員会　発行日：2019年10月

まつばら歴史さんぽ
「松原お寺紀行」

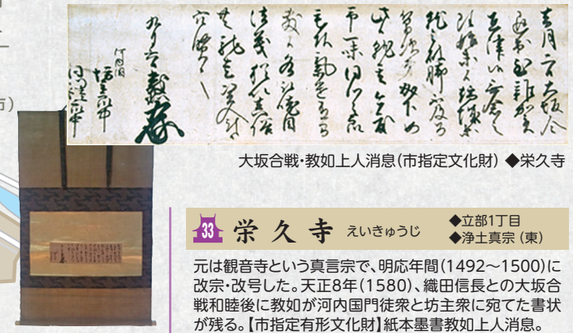
松原市域は江戸時代、丹南の丹南郡、河合の八上郡以外はいずれも丹北郡でした。明治31年(1898)以降、丹南・河合は南河内郡となりましたが、市域の大部分の松原・天美・布忍(新町)・三宅・恵我地区は中河内郡となりました。

- 浄土真宗(東)
- 浄土真宗(西)
- 融通念佛宗
- 真言宗
- 黄檗宗
- 日蓮宗



平安時代・十一面観音立像(市指定文化財)◆大林寺

※この冊子は松原市域の寺院の歴史や所在を示すことを目的としています。見学等には対応しておりませんのでご留意ください。


大坂合戦・教如上人消息(市指定文化財) ◆栄久寺

1 善正寺 ぜんしょうじ
◆天美我堂7丁目 ◆浄土真宗(東)

大阪市平野区にあった真言宗・金剛乗院が、明応年間(1492～1500)に改宗し、現在の最勝寺の地に移転し、浄蓮寺と称する。文禄2年(1593)順欽の時に善正寺と改号。元和2年(1616)に砂村(油上・芝)へ移り、寛永18年(1641)に現在の我堂に移った。

2 安樂寺 あんらくじ
◆天美西2丁目 ◆浄土真宗(東)

延宝7年(1679)、芝に先勝(静)が創建したと伝えられる。境内には9基の自然石が祀られ、最も古いものは延宝8年(1680)の「釋尼妙清」墓である。

3 施福寺 せふくじ
◆天美西3丁目 ◆浄土真宗(東)

元は油上の真言宗・古砂庵施福寺。天文22年(1553)に没した道芳が真言宗より浄土真宗に改宗した。山門横の薬師堂は元和元年(1615)大坂夏の陣での焼失後、現在地に移転した。

4 最勝寺 さいしょうじ
◆天美北5丁目 ◆浄土真宗(東)

善正寺が砂村へ移った後、阿麻美許曽神社東側から城連寺村に移転。寛永12年(1635)に現寺号に改号。境内には、昭和の初め頃まで若者たちが力試しに使った4個の力石がある。

5 安明寺 あんみょうじ
◆天美北5丁目

南北朝時代・元中年間(1384～1392)に、楠木氏一族の和田正綱(正遠)の家臣・城連寺安明が創建したと伝えられる。宝永元年(1704)の大和川付け替えで寺地は失われ、嘉永年間(1848～1853)に、最勝寺境内に移転した。

6 敬恩寺 きょうおんじ
◆天美東8丁目 ◆浄土真宗(西)

永正11年(1514)に真言宗から改宗した。明治6年(1873)に89番小学が置かれ、明治8年(1875)に池内小学校(現天美小学校)となる。本堂は明和4年(1767)の建立。

7 貞正寺 ていしょうじ
◆天美南4丁目 ◆浄土真宗(東)

寛文2年(1662)宝憧の創建とされるが、寛文9年(1669)に法道が創建したとも言われる。堀村の浄土真宗の惣道場として開かれた。

8 圓成寺 えんじょうじ
◆北新町5丁目 ◆浄土真宗(西)

江戸時代前半には高木村の惣道場として発展した。寛政4年(1792)の『河内国末寺帳』(西本願寺蔵)では堺市堺区の聞蔵寺を上寺としていた。

9 布忍寺 ぬのせでら
◆北新町3丁目 ◆真言宗

用明天皇2年(587)に聖徳太子が創建したと伝えられる。平安時代に創建された布忍寺(永興寺)の塔頭・東之坊として、発展した。現在は布忍寺の寺号を受け継いでいる。

【補　記】
高台山 正楽寺(新堂1丁目)は浄土真宗本願寺派(西本願寺)。戦後、大阪市西成区今宮より新堂の現在地に移転したものである。

10 大林寺 だいりんじ
◆北新町1丁目 ◆融通念佛宗

明治11年(1878)に向井の念仏寺の跡地に、堺市美原区大饗より移転した。明治に廃寺となった布忍寺(永興寺)の本尊、平安時代後期の十一面観音立像【市指定有形文化財】を安置している。河内西国三十三所の札所。

11 宝泉寺 ほうせんじ
◆南新町6丁目 ◆融通念佛宗

元亨3年(1323)に、法明上人の念仏勧進道場として清水村に創建されたと伝えられる。清水村の住民と豊臣秀吉の大坂城石垣の巨石に関わる井戸伝承がある。

12 浄林寺 じょうりんじ
◆南新町5丁目 ◆黄檗宗

元は真言宗で、元禄11年(1698)に瑞光が改宗。享保2年(1717)、清水村に慧極と龍統により再興された。本堂正面には慧極筆の「浄林寺」扁額が掲げられている。

13 教通寺 きょうつうじ
◆南新町1丁目 ◆浄土真宗(西)

正徳元年(1711)時点で住職は13代目にあたっている。江戸時代は明教寺(羽曳野市島泉)が上寺であった。山門は昭和17年に解散した更池銀行より移築された。

14 多聞院 たもんいん
◆南新町1丁目 ◆真言宗

平安時代・寛治3年(1089)に永興律師が創建し、堀河天皇勅願の多聞天を安置していたと伝えられる。寛政8年(1796)に5代住職龍昌が造った更池村惣井戸は新町公民館前に移築されている。

15 稱名寺 しょうみょうじ
◆南新町2丁目 ◆浄土真宗(西)

更池村の惣道場より発展した。貞享4年(1687)に現寺号を与えられた。10月の布忍神社秋祭りの更池地車曳行は稱名寺門前より出発する。

16 浄信寺 じょうしんじ
◆東新町5丁目 ◆浄土真宗(東)

東代村惣道場より発展したと思われる。延宝8年(1680)、親鸞聖人絵像や寺号を与えられた。かつて本堂に葺かれていた文政2年(1819)年銘の瓦が残る。

17 稱念寺 しょうねんじ
◆河合3丁目 ◆浄土真宗(東)

鎌倉時代・弘安6年(1283)に、摂津源氏の祖である源満仲の家臣・多田仲光の末裔の稲岡平右衛門により創建されたと伝えられる。江戸時代、八尾の慈願寺が上寺であった。

18 敬念寺 きょうねんじ
◆高見の里3丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代・天文元年(1532)の創建と伝えられる。延宝年間(1673～1680)に現寺号を与えられた。本堂には正徳3年(1713)再建の棟札が残り、太鼓楼には明治12年(1879)再建の棟札が残る。

19 善宗寺 ぜんそうじ
◆田井城5丁目 ◆日蓮宗

宝暦8年(1758)に現在の大阪市中央区谷町9丁目(旧西高津村)に創建された寺院で、田井城の信徒達の希望により明治29年(1896)に現在の地に移転した。

20 陽雲寺 よううんじ
◆田井城5丁目 ◆浄土真宗(東)

飛鳥時代・舒明天皇13年(641)創建で天台宗より改宗したと伝えられる。本堂は室町時代・明応7年(1498)年快智の建立とされる。本堂に天保12年(1841)再建の棟札が残り、太鼓楼に文化元年(1804)の棟札が残る。

平安時代後期・阿弥陀如来立像(2体)(市指定文化財)◆西方寺

平安時代後期・十一面観音像(市指定文化財)◆西方寺

21 西方寺 さいほうじ
◆三宅中5丁目 ◆融通念佛宗

鎌倉時代・元亨年間(1321～1323)に、法明上人の念仏勧進道場として創建されたと伝えられる。【市指定有形文化財】阿弥陀如来立像(2体)・十一面観音像が祀られる。

22 善長寺 ぜんちょうじ
◆三宅中5丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代・文明元年(1469)に成教が創建したと伝えられる。江戸時代に三宅村の樋口善左衛門と大橋長右衛門が建立したことから二人の頭文字をとって寺号とした。大正10年(1921)建立の冠句結社「好楽社」碑がある。

23 願久寺 がんきゅうじ
◆三宅中5丁目 ◆浄土真宗(東)

元は天台宗で、戦国時代・永正11年(1514)に浄琢により中興し、改宗したと伝えられる。八尾別院(大信寺)系寺院の中でも由緒寺院であった。明治7年(1874)に善長寺とともに三宅小学校が置かれた。

24 玉應寺 ぎょくおうじ
◆三宅中5丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代・明応元年(1492)に正信が創建したと伝えられる。願久寺・善長寺と共に伝・親鸞聖人筆の南無阿弥陀仏を守る「お名号会」を毎年3月に行う。

25 西德寺 さいとくじ
◆阿保5丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代・永正3年(1506)に導入が創建と伝えられる。寛永9年(1632)に本尊の阿弥陀如来像が下付され、寛文6年(1666)に親鸞聖人絵像や聖徳太子絵像・七高祖絵像が下された。

26 安養寺 あんにょうじ
◆阿保6丁目 ◆浄土真宗(東)

寛文12年(1672)の創建と伝えられる。初代住職は寛文12年(1672)に亡くなった釋宗念。江戸時代は八尾の慈願寺が上寺であった。東阿保村に所在した。

27 願正寺 がんしょうじ
◆上田7丁目 ◆浄土真宗(東)

元は真言宗で、寛永年間(1624～1643)に中興した。本堂には宝永2年(1705)と文政4年(1821)の棟札が残る。明治7年(1874)には松原小学校が置かれた。

28 良念寺 りょうねんじ
◆新堂3丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代・永正12年(1515)に本願寺より本尊の阿弥陀如来を下付されたことから、この頃の創建と思われる。江戸時代は八尾の慈願寺が上寺となっていた。

29 浄光寺 じょうこうじ
◆新堂3丁目 ◆融通念佛宗

鎌倉時代・元亨2年(1322)に法明上人の念仏勧進道場として創建されたと伝えられる。室町時代・永正元年(1504)に焼失し、明暦元年(1655)に旅休が再建した。

30 泉福寺 せんぷくじ
◆岡5丁目 ◆浄土真宗(東)

弘治元年(1555)に頓法が創建したと伝えられる。山門前の地蔵堂にある3体の石仏は毎年の地蔵盆に本堂に移される。その内1体は正徳3年(1713)銘がある。

31 圓正寺 えんしょうじ
◆岡5丁目 ◆浄土真宗(東)

用明天皇の時(586～587)の創建と伝えられる。元は丹北郡大塚にあり小土山向福寺と号していた。寛永年間(1624～43)に正善が現在の地に再興したと伝えられる。

32 来迎寺 らいこうじ
◆丹南3丁目 ◆融通念佛宗

天平年間(729～748)の創建と伝えられる。鎌倉時代・正和年間(1312～1316)法明上人により中興し、元和9年(1623)には、丹南藩主高木氏の菩提寺となる。融通念佛宗中本山の六別時の一つ十箇郷別時の辻元寺院。【府指定天然記念物】来迎寺のいぶき。

33 栄久寺 えいきゅうじ
◆上部1丁目 ◆浄土真宗(東)

元は観音寺という真言宗で、明応年間(1492～1500)に改宗・改号した。天正8年(1580)、織田信長との大坂合戦和睦後に教如が河内国門徒衆と坊主衆に宛てた書状が残る。【市指定有形文化財】紙本墨書教如上人消息。

34 安養寺 あんようじ
◆西大塚1丁目 ◆浄土真宗(西)

西大塚村の惣道場として発展した。江戸時代は羽曳野市島泉の明教寺の末寺であった。西本願寺仏師の渡辺康雲作の阿弥陀如来像を祀る。

35 大念寺 だいねんじ
◆西大塚1丁目 ◆融通念佛宗

鎌倉時代・元亨年間(1321～1323)に、法明上人の念仏勧進道場として西大塚村に創建されたと伝えられる。今は本堂のみが残る。

36 西法寺 さいほうじ
◆西野々1丁目 ◆浄土真宗(東)

寛文9年(1669)に西野々村惣道場より発展した。元は恵光寺(八尾市萱振より現大阪市平野区)との関わりで西本願寺派であったが、のち恵光寺の転派で東本願寺派となった。

37 法泉寺 ほうせんじ
◆一津屋1丁目 ◆浄土真宗(西)

元は真言宗で、室町時代・天文2年(1533)に浄信により改宗したと伝える。江戸時代は興正寺(京都市下京区)一性應寺(和歌山市、現鹿児島県)派に属していた。

38 頓随寺 とんずいじ
◆別所6丁目 ◆浄土真宗(東)

室町時代の創建と伝えられ、本尊阿弥陀如来像は室町期天竺衣・截金細工。寛文8年(1669)には寺院化していた。本堂の欄間には宝暦6年(1756)銘が刻まれている。

39 教専寺 きょうせんじ
◆大堀3丁目 ◆浄土真宗(西)

大堀村惣道場より発展したと思われる。宝暦2年(1752)に親鸞聖人絵像を下された。明治7年(1874)には大堀小学校(現恵我小学校)が置かれた。

40 不退寺 ふたいじ
◆小川4丁目 ◆浄土真宗(東)

貞享3年(1686)に善入が創建したと伝えられる。『大阪府全志』に「三十五坪の境内に本堂のみを在す」とあり、正定寺に隣接して東向きに並立していた。

41 正定寺 しょうじょうじ
◆小川4丁目 ◆浄土真宗(西)

元禄6年(1693)に小川村庄屋の谷与次兵衛正長が創建したと伝えられる。現在は不退寺と同じ建物に本堂を共有,併設され、正定不退寺とよぶ。

42 立法寺 りゅうほうじ
◆若林1丁目 ◆浄土真宗(東)

文禄3年(1594)以前に若林村惣道場として発展したとされ、寛文8年(1668)に寺号が与えられた。同年、親鸞聖人絵像や聖徳太子絵像・七高祖絵像も与えられた。

43 本了寺 ほんりょうじ
◆若林1丁目 ◆日蓮宗

元和6年(1620)日空が創建。若林村の郷士・長尾氏の菩提寺で江戸時代末に日泰により中興した。境内には、元和3年(1617)没の初代長尾輝虎(日慶)の五輪塔が残る。

44 東池寺(東池庵) とうちじ
◆若林1丁目 ◆日蓮宗

元和元年(1615)に日空が創建したと伝えられるが、慶長7年(1602)創建ともされる。明和年間(1764～1771)に日理により中興された。

※「松原市文化財分布図2017」(松原市教育委員会)を基に修正・追加